

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和7年4月30日(2025.4.30)

【公開番号】特開2024-174158(P2024-174158A)

【公開日】令和6年12月13日(2024.12.13)

【年通号数】公開公報(特許)2024-234

【出願番号】特願2024-172708(P2024-172708)

【国際特許分類】

G 07 G 1/12(2006.01)

10

G 07 G 1/06(2006.01)

G 06 Q 20/20(2012.01)

【F I】

G 07 G 1/12 3 2 1 D

G 07 G 1/06 B

G 06 Q 20/20

【手続補正書】

【提出日】令和7年4月21日(2025.4.21)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スキャナを備え、客の操作に基づいて商品を登録して精算する複数の動作モードを有する商品販売データ処理装置であって、

店員側に向けられた店員側表示手段と、

客側に向けられた客側表示手段と、

30

登録手段と、

客の操作に基づいて商品を登録して精算する動作モードとして、商品を選択する操作に基づいて商品を登録して精算し、少なくとも食券を出力する第1モードと、商品に付されたバーコードをスキャナによって読み取る操作に基づいて商品を登録して精算し、食券を出力せずにレシートを出力する第2モードとを切り替え可能な切替手段とを備え。_

前記店員側表示手段は、

前記動作モードを切り替える切替ボタンを表示し、

前記切替手段は、

前記店員側表示手段によって表示された前記切替ボタンの操作に基づいて前記第1モードと前記第2モードとを切り替える

ことを特徴とする商品販売データ処理装置。

【請求項2】

前記第1モード、前記第2モードに加え、店員の操作に基づいて商品を登録し客の操作に基づいて精算する動作モードとして、第3モードを有し、

前記切替手段は、

前記切替ボタンの操作に基づいて、前記第1モード、前記第2モード、前記第3モードのうちの一の動作モードから、前記第1モード、前記第2モード、前記第3モードのうちの他の動作モードに切り替える

ことを特徴とする請求項1に記載の商品販売データ処理装置。

40

50

【請求項 3】

スキャナを備え、客の操作に基づいて商品を登録して精算する複数の動作モードを有する商品販売データ処理装置としてコンピュータを機能させるプログラムあって、

前記コンピュータを、

店員側に向けられた店員側表示手段と、

客側に向けられた客側表示手段と、

登録手段と、

客の操作に基づいて商品を登録して精算する動作モードとして、商品を選択する操作に基づいて商品を登録して精算し、少なくとも食券を出力する第1モードと、商品に付されたバーコードをスキャナによって読み取る操作に基づいて商品を登録して精算し、食券を出力せずにレシートを出力する第2モードとを切り替え可能な切替手段

10

として機能させ、

前記店員側表示手段は、

前記動作モードを切り替える切替ボタンを表示し、

前記切替手段は、

前記店員側表示手段によって表示された前記切替ボタンの操作に基づいて前記第1モードと前記第2モードとを切り替えることを特徴とするプログラム。

20

30

40

50